

第七十四回帝國議會  
衆議院

# 軍用自動車検査法案委員會會議錄(速記)第十一回

## 會議

昭和十四年二月二十七日(月曜日)午後二時  
二十三分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 山本 厚三君

理事田村 秀吉君 理事鹽川 正藏君

理事伊藤東一郎君 理事中田 儀直君

多田 滿長君 信太儀右衛門君

山田 順策君 小泉 純也君

瀧澤 七郎君 小平 重吉君

伊東 岩男君 金井 正夫君

前川 正一君 今井 新造君

出席國務大臣左ノ如シ

文部大臣 男爵荒木 貞夫君

出席政府委員左ノ如シ

內務政務次官 漢那 憲和君

陸軍參與官 中井川 浩君

陸軍少將 中村 明人君

海軍政務次官 松田竹千代君

文部政務次官 小柳 牧衛君

文部省專門 男爵山川 建君

學務局長 男爵山川 建君

文部省普通學務局長 藤野 惠君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

短期現役小學校教員俸給費國庫負擔法中  
改正法律案(政府提出)

兵役法中改正法律案(政府提出、貴族院送  
付)

○山本委員長 是ヨリ開會致シマス

○多田委員 私ハ兵役法改正ト最モ密接ナ  
ル關係ヲ持ツテ居リマス重要ナル點ニ付テ

簡單ニ文部大臣ニ伺ヒタイト思ヒマス、ソ  
レハ此ノ委員會ニ於テ屢、質問應答ヲ繰返サ

レタノデアリマスガ、短期現役兵廢止ニ件  
ウテ小學校教員ノ優遇ノ途ヲ講ズル必要ガ

アル、即チ此ノ二ツノモノハ並行スベキモ  
ノデアルト申シマセウカ、寧ロ教員ノ優遇

ヲ先ニ考ヘラルベキ問題デアル、ト申シマ  
スノハ、短期現役兵廢止ニ件ウテ師範入學

志願者モ減少スルデアラウ、教員ノ素質モ  
低下シテ來ルデアラウト云フコトハ委員

大體ノ考ヘ方デアリ、文部當局ニ於テモ大  
凡之ヲ認メテ居ルノデアリマスカラ、私ハ

特ニ此ノ點ニ付テ、文部大臣ノ最後ノ具體  
的ノ肚ト申シマスカ、成案ヲ伺ツテ置キタ

イト思ヒマス

○荒木國務大臣 過般來此ノ問題ニ付テハ、  
非常ニ熱心ニ度々御意見モ承ツタノデアリ

マシテ、其ノ御意見ニ對シテハ大體同感ノ  
考ヲ持ツテ居ルノデアリマス、隨テ此ノ重

要ナ國民教育ニ任ズル者ノ今後ニ於ケル物  
心兩方面ノ待遇ヲシテ遺憾ナカラシメタイ、

其ノ精神方面ニ於テハ國民教育其ノモノガ  
極メテ重要デアルガ故ニ、之ヲ他ノモノト

比較シ得ナイ崇高ナ何等カノ表彰方式ヲ講  
ジタイ、過般モ御質問ガアリマシテ、或ハ

教育賞ト云フヤウナモノヲ作ツテハドウカト  
云フヤウナコトモアツタノデアリマス、是

モ一ツノ考案トシテ考ヘテ居ルノデアリマ  
ス、左様ナ世間カラ崇敬セラレルベキ一ツ

ノ崇高ナ業務トシテノ表彰ヲ考ヘテ行キタ  
イト、斯ウ考ヘテ居リマス、物の方面ノ問

題ニ付テハ小學校教員ノ給與額或ハ是等ノ  
支辨方法等ニ付テモ遺憾ナキヲ期シテ、兩

民教育ハ極メテ大切ナルコトデアリマスカ  
ラ、文部大臣ニ於カレマシテハ只今御話ノ

其ノ趣旨ヲ至急ニ實現サレンコトヲ特ニ要  
望致シテ置キマス、此ノ際今一ツ伺ツテ置

キタイコトハ、教育審議會ニ於テ教育制度  
萬般ニ對シテノ改革、教育ノ刷新ト云フコ

トニ付テ御研究ニナツテ居ルヤウデアリマ  
ス、大體或種ノ成案ハ既ニ得ラレタト伺ツ

テ居リマスガ、其ノ中デ師範教育ノ改革及  
ビ國民高等學校八年義務制、此ノ二ツノコ

トハ既ニ決定シテ居ルト承知シテ居ルノデ  
アリマスガ、此ノ二點モ現下非常時ニ鑑ミ

マシテ、特ニ長期建設ノ體制ニ順應致シマ  
ス爲ニ、早急ニ實現サレンコトハ國民一般

ノ希望デアリマス、私共ト致シマシテハ少  
クトモ昭和十五年度ヨリ之ヲ實施セラレン

コトヲ要望致シテ居ルノデアリマスガ、此  
ノ點ニ對シテ改メテ文部大臣ノ御聲明ヲ得

テ置キタイト思ヒマス

○荒木國務大臣 只今御尋ノ國民學校八年  
制並ニ師範學校制度ノ改革、共ニ教育審議

會ノ答申ガアツテ、内閣カラ之ニ關スル開  
示ヲ受ケテ居リマス、兩者ノ内容其ノ他ニ

○多田委員 申スマデモアリマセウガ、國

民教育ハ極メテ大切ナルコトデアリマスカ

ラ、文部大臣ニ於カレマシテハ只今御話ノ

其ノ趣旨ヲ至急ニ實現サレンコトヲ特ニ要

望致シテ置キマス、此ノ際今一ツ伺ツテ置

キタイコトハ、教育審議會ニ於テ教育制度

萬般ニ對シテノ改革、教育ノ刷新ト云フコ

トニ付テ御研究ニナツテ居ルヤウデアリマ

ス、大體或種ノ成案ハ既ニ得ラレタト伺ツ

テ居リマスガ、其ノ中デ師範教育ノ改革及

ビ國民高等學校八年義務制、此ノ二ツノコ

トハ既ニ決定シテ居ルト承知シテ居ルノデ

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク)  
短期現役小學校教員俸給費國庫負  
擔法中改正法律案(政府提出)  
兵役法中改正法律案(政府提出、貴  
族院送付)

付テハ既ニ檢討ヲ始メマシテ、最モ急速ニ致サネバナラヌ重要ナモノト深く信ジマシテ、過般來申上ゲマシタヤウニ、總テノ準備ノ出來次第ニ、片端カラ着手シテ行キタイ、而シテ十五年度ヨリ是等ノ點ヲ實施シ得ルヤウニ、其ノ考ヲ以テ目下取急イデ居ルノデアリマスガ、唯御承知ノヤウニ法令ノ改正ニ非常ニ多クノ問題ガアリマス、其ノ他教科書、教員ニ對スル所ノ講習若クハ再教育トデモ申シマスカ、サウ云フヤウナ方面カラ茲ニ又八年制ニ於テハ財政ノ關係モアリマスノデ、ソレヤ是ヤフ合シマシテ、直チニ實施スベシト御答ハ出來マセヌガ、此ノ事ノ一日モ忽セニスベカラザルコトヲ承知致シテ居リマスルノデ、十五年度ニ於テ實施シ得ルヤウニ努力ヲシ、其ノ萬全ヲ期シタイト、斯ウ考ヘテ居リマス

○多田委員 義務教育八年制ノ問題ハ、是ハモウ定論トナツテ居リマス、隨テ是ガ一日モ實施ノ早カラシコトハ全國民ノ希望デアリマス、大臣ヨリ十五年度ヨリ實施スル決心ヲ以テ着々準備ヲシテ行クト云フ意味ノ御答辯ノアツタコトヲ私満足スル者デアリマスガ、固ヨリ財政上ノ點ニ付テモ相當考慮スベキ點ガアリマセウ、併シナガラ今日此ノ場合ニ於テ一千万圓ヤ二千万圓ノ

端タ金——ト申シテハ語弊ガアルカモ知レマセヌガ、是位ノ金ハ大藏當局モ必ズ私ハ容認シテ下サルモノト思フ、當然爲サナケレバナラス事柄デアリマスカラ、特ニ文部大臣ニ於カレマシテモ、之ヲ實施スルコトガ、荒木文部大臣在任中ノ一番大キナ仕事デアルト云フ——勿論サウ云フ御考デアリマセウケレドモ、サウ云フ御決心ヲ以テ邁進セラレンコトヲ特ニ希望致シマシテ私ノ質問ヲ終リマス

○中田委員 先日保留シテ置キマシタ内務當局ニ對スル町村吏員ニ對スル國庫補助増額ノ件ニ付テ御尋致シタイト思ヒマス、事變下ニ於ケル町村役場事務ノ激増シタト云フコトハ、私カラ申上ゲルマデモナク、内務當局ニ於テ既ニ十分御承知ノコトト考ヘル次第デアリマス、此ノ兵役法改正ノ委員會ニ於キマシテモ、連日審議サレマシタ内ニ、體位ノ向上其ノ他ノコトニ付キマシテ陸軍省、厚生省等ノ爲スベキ幾多ノ事柄ガ要望サレタノデアリマス、即チ壯丁ノ豫備検査ノ問題、又乳幼児ノ保護其ノ他ノ問題、各種ノコトガ論議サレタノデアリマスルガ、是等ガ實行ニ移サレタ場合ニハ、結局又此ノ末梢機關デアアル町村役場ノ仕事ト云フモノハ、非常ニ増加スルト云フコトヲ考

ヘナケレバナラスト思フノデアリマス、然ルニ現在町村役場ノ實情ヲ見マスルニ、到底是等ノ國家ノ要望スル仕事ヲ十分消化シ得ナイ實情ニアルノデハナカラウカ、斯ウ云フコトヲ痛感スルノデアリマス、先日全國町村長會カラ廻サレマシタ統計表ヲ見マシテモ、全國三十五箇町村ノ役場事務ヲ、事變前後ニ區別シテ統計ヲ取りマシテ、之ヲ數字デ現ハシタ表ガアルノデアリマスガ、之ヲ見マシテモ、發收文書ノ件數ニ於テ、事變前ハ三千四百四十六件デアツタノガ、事變後ニハ五千五百八十九件トナツテ居ル、其ノ増加ノ歩合ガ六割二分ノ増加ヲ示シテ居ル、然ルニモ拘ラズ町村役場ノ吏員ノ數ハ、却テ二分ノ減少ヲ示シテ居ル、斯ウ云フ實情ニナツテ居ルノデアリマス、斯

様ナ實情デ果シテ現在ノ此ノ事變下ニ於テ最モ重要ナ、一番國民ト接觸シテ爲スベキ仕事ト云フモノガ、完全ニ行ハレルト云フコトハ到底考ヘ得ラレナイノデアリマス、只今申上ゲマシタノハ單ニ發收文書ノ件數ダケデアリマスルガ、事變下ニ於ケル町村役場事務ノ大體ノ項目ダケヲ申上ゲテ見マシテモ、動員事務ノ處理、軍事扶助及ビ軍事援護事務、軍需品ノ調達・輸送・整備、應召・出征・入退營・歸還將士ノ歡送迎、出征將

兵慰問並ニ慰問品ノ發送、戰病死者又ハ傷痍者ヲ生ジタル場合ノ措置、遺骨ノ送迎・町村葬ノ執行、出征軍人並ニ傷痍軍人歸還後ノ輔導、遺家族ノ慰問、人事相談・仲裁・指導、遺家族ノ負債整理、遺家族ニ對スル勤勞奉仕、遺家族ニ對スル感謝生活ノ鼓吹、遺家族慰安會、祈願祭・慰靈祭ノ執行、銃後町村民ノ精神教化指導、物資調整事務ノ處理、勤勞倍加・生産増加指導、消費節約生活改善指導、貯蓄ノ獎勵、献金・献納及ビ道府縣町村軍事扶助事業、失業者ノ轉業指導、町村民ニ對スル時局認識指導、時局ニ關スル各般ノ調査・統計事務其ノ他ノ處理、戶籍事務ノ處置、時局ニ關スル諸會合ヘノ出席、防空ニ關スル事務、非常時町村財政ノ經理、各種團體ノ連絡協調、是ダケ擧ゲマシテモ二十八項目アル、此ノ實情ニ對シテ町村吏員ノ數ハ事變前ヨリ減少シテ居ル、ノミナラズ應召其ノ他ノ關係カラ減少ヲ示シテ居リマス、實際ニ於テハ仕事ガ激増シテ居ルニ反比例シテ、之ヲ處理スル吏員ノ力ト云フモノハ非常ニ減退シテ居ルト云フコトガ言ヒ得ルト思フノデアリマス、私ハ此ノ事實ヲ中央部ニ於テハ能ク認識サレテ、末梢機關強化ト云フコトニ十分

ヘナケレバナラスト思フノデアリマス、然ルニ現在町村役場ノ實情ヲ見マスルニ、到底是等ノ國家ノ要望スル仕事ヲ十分消化シ得ナイ實情ニアルノデハナカラウカ、斯ウ云フコトヲ痛感スルノデアリマス、先日全國町村長會カラ廻サレマシタ統計表ヲ見マシテモ、全國三十五箇町村ノ役場事務ヲ、事變前後ニ區別シテ統計ヲ取りマシテ、之ヲ數字デ現ハシタ表ガアルノデアリマスガ、之ヲ見マシテモ、發收文書ノ件數ニ於テ、事變前ハ三千四百四十六件デアツタノガ、事變後ニハ五千五百八十九件トナツテ居ル、其ノ増加ノ歩合ガ六割二分ノ増加ヲ示シテ居ル、然ルニモ拘ラズ町村役場ノ吏員ノ數ハ、却テ二分ノ減少ヲ示シテ居ル、斯ウ云フ實情ニナツテ居ルノデアリマス、斯

様ナ實情デ果シテ現在ノ此ノ事變下ニ於テ最モ重要ナ、一番國民ト接觸シテ爲スベキ仕事ト云フモノガ、完全ニ行ハレルト云フコトハ到底考ヘ得ラレナイノデアリマス、只今申上ゲマシタノハ單ニ發收文書ノ件數ダケデアリマスルガ、事變下ニ於ケル町村役場事務ノ大體ノ項目ダケヲ申上ゲテ見マシテモ、動員事務ノ處理、軍事扶助及ビ軍事援護事務、軍需品ノ調達・輸送・整備、應召・出征・入退營・歸還將士ノ歡送迎、出征將

ニカヲ注イデ戴カナケレバナラヌト思フノ  
デアリマス、中央部ニ於テハ色々ノコトヲ  
要望サレマスケレドモ、是ガ府縣知事、各  
種ノ中間機關ヲ通ジマシテ町村ニ行キマシ  
タ場合ニ、町村役場トシテ之ヲ如何ニ處理  
スルカ、處理サレテ居ルカト云フ實情ニ對  
シテハ洵ニ吾々トシテハ見ルニ忍ビナイモ  
ノガアルデアリマス、先日モ此ノ席ニ於  
テ一寸申上ゲマシタガ、是等ノ關係カラシ  
テ薄給ニ甘シジナケレバナラヌ町村吏員ノ  
中ニハ、今犯罪者ヲ産ムニ至ツテ居ル現狀  
ヲ此ノ儘ニ放置シテ、如何ニ中央ニ於テ國  
民ニ對シテ國民精神總動員ヲ強調シテモ實  
績ガ上ル筈ガナイト思フデアリマス、私  
ハ國民精神總動員ナント云フコトヲ「パン  
フレット」ヤ講演デ國民ニ呼掛ケルヨリモ、  
實質的ニ第一線ニ働ク町村吏員ノ待遇ヲ十  
分ニ良クシテ、其ノ力ヲ上ゲテヤルト云フ  
コトガ眞ニ時局ニ處スル所以デアルト考ヘ  
ルノデアリマス、内務當局ニ於カレマシテ  
モ此ノ點ニ對シテハ十分御認識ヲ持ツテ居  
ラレト思フ、唯實際問題トシテ是等ノ吏  
員ニ對シテハ、現在ノ町村財政ニ於テハ國  
庫補助ヲ實現スルト云フ外ニ途ガナカラウ  
ト思フノデアリマス、市町村財政調整交付  
金ガ實現シマシテ、町村ハ多額ノ交付金ヲ

貰ツテ居リマス、併シ是ハ其ノ趣旨ガ負擔  
ノ輕減デアリマス、他ニハ一錢モ之ヲ支出  
スルコトヲ認メナイ、又事實交付金ハ負擔  
ノ輕減ニ全部使ハレテ居ル實情デアリマス、  
尙ホ又地方ノ自治團體ニ對スル指導方針ト  
致シマシテ、豫算ハ緊縮ヲ旨トスベキ方針  
ヲ監督指導サレテ居ル關係カラ致シマシテ、  
豫算ヲ増加スルト云フコトハ到底出來得ナ  
イ實情ニアリマスルカラ、此ノ實情ヲ見テ  
町村吏員ノ待遇ヲ向上シ、彼等ノ力ヲ強化  
シテ行クト云フ爲ニハ、國庫補助ノ外ニハ  
私ハ途ガナイト思フデアリマスガ、之ニ  
對シテ内務當局ノ御所見ト御決意ヲ此ノ機  
會ニ於テ承リタイト思フデアリマス

○漢那政府委員 事變以來地方町村ノ事務  
ガ非常ニ煩雜ニナリマシテ、手ガ廻リ兼ネ  
テ居ルト云フコトハ只今中田君ノ御述ノ通  
リデアリマス、内務省ト致シマシテモ此ノ  
事實ヲ認識致シマシテ、吏員ノ増加又其ノ  
優遇等ニ付キマシテ篤ト目下研究中デアリ  
マシテ、成ベク早く之ヲ實現シタイト云フ  
趣旨ヲ以テ、關係各省ト只今交渉中デア  
ルデアリマス

○伊東委員 關聯致シマシテ極ク簡單デ宜  
シウゴザイマスカラ……

○山本委員長 伊東君

○伊東委員 町村吏員ノ優遇ニ對シマシテ、  
其ノ必要ナル點ハ只今力説サレタ通りデア  
リマス、之ニ對スル内務當局ノ御答ハ私洵ニ  
不滿デアリマス、此ノ點ニ付テ私モ先般事  
變關係ニ依ツテ色々事務ノ増加ニ對スル  
町村吏員ノ優遇竝ニ軍事關係兵事主任ノ專  
任、或ハ國庫補助ノ關係ニ付テ中村軍務局  
長ニ質問ヲ致シマシタ時ニモ、非常ニ熱意  
アル御答辯ヲ受ケタノデアリマスケレドモ  
管轄ガ内務省デアルカラ、お互ニ協力シテ  
ヤルト云フ御答デアツタノデアリマス、研究  
スルトカ、考慮スルトカ云フ時代デハナイ、  
是ハ事變關係ニ依ツテ起リマス當然優遇ス  
ベキモノダト信ジテ居リマス、私ハ必ズ内  
務省デハ此ノ優遇案ハ既ニ立案ガ出來  
テ居ルト考ヘテ居ルノデアリマス、サ  
ウシテ大藏省ニ對スル交渉モ相當進  
ンデ居ルノデハナイカト信ジテ居ルノデ  
アリマス、若シ左様デナイト致シマス  
ナラバ、内務省ハ甚ダ不親切デアリ、又此  
ノ問題ノ解決ニ對スル信念ガナイノデア  
リマス、ソコデ御尋シタイ點ハ、私ハ是非十  
四年度ノ追加豫算トシテ此ノ優遇費ヲ追加  
サルベキモノダト思ツテ居リマス、之ニ付  
テモ大藏省ノ關係モアリマスカラ、大藏省  
ノ吐ヲ聽キタイノデアリマスケレドモ、今

日ハ御出席ガ出來ナイノデ甚ダ遺憾デア  
リマスカラ、私ハ内務省ノ吐、決意如  
何ニ依ツテ此ノ問題ノ解決ハ必ズ出  
來ル、追加豫算トシテ實現シ得ル可能性  
アリト信ズルノデアリマス、私ハ是非追加  
豫算トシテ實現サシテ戴キタイ、又要望ス  
ル者デアリマス、此ノ點ニ對スル内務當局  
ノ本當ノ決意ヲモウ少シ突込ンデ、具體的  
ニハツキリ御聲明ヲ願ヒタイト思フノデア  
リマス

○漢那政府委員 此ノ問題ニ付キマシテ内  
務當局トシテ積極的ニ誠誠ニ考ヘテ居ルト  
云フコトハ、先程申上ゲタ通りデアリマス、  
目下關係各省ト交渉中ト申上ゲマシタノモ、  
出來ルダケ早く追加豫算ニデモ計上シテ、  
サウシテ此ノ實現ヲ期シタイト云フ意味ニ  
於テ申上ゲタ譯デアリマス

○伊東委員 只今追加豫算デモト云フ御話  
デアリマスルカラ私不滿デアリマス、是非  
追加豫算トシテ御提出サレテ實現サレンコ  
トヲ希望致シマシテ私ノ質問ヲ打切リマス  
○中田委員 只今伊東君カラモ申サレマシ  
タ如ク、必ズ十四年度ノ追加豫算ニ相當額  
ヲ計上シテ、町村吏員ノ優遇ノ方法ヲ實現  
スルト云フ御決心デ御努力アランコトヲ希  
望致シマシテ、私ノ質問ヲ終リマス

○山本委員長 質問ハ追加質問モ是デ終了

致シマシタカラ討論ニ入りタイト存ジマス、兵役法中改正法律案及ビ短期現役小學校教員俸給費國庫負擔法中改正法律案ノ二案ヲ一括致シマシテ討論ニ入りマス——田村君

○田村委員 私ハ立憲民政黨ヲ代表致シマシテ、只今議題トナリマシタ二案ニ對シテ贊成ノ意見ヲ申述ベタイト思フノデアリマス、國防ノ充實ノ必要ナコトハ申スマデモアリマセス、其ノ意味カラ申シマシテ、大體ニ於テ此ノ法案ハ今日ノ時代ニ最モ適切ナル改正デアルト思ヒマスノゾ贊成ヲ致シマスガ、唯贊成ニ當ツテ二三ノ希望條項ヲ申述ベテ、政府ノ御考慮ヲ煩ハシタイト思フノデアリマス、十日間ニ互ツテ本委員會ニ於ケル各委員カラノ質問ニ依リマシテ、政府ハ本委員會ノ意ノアル所ハ既ニ御察シニナツテ居ラレト思フノデアリマス、私ハ極メテ簡單ニ其ノ希望條項ヲ申述ベタイ、第一ハ一層國防ノ充實ヲ期スルト云フコト、第二ハ學制改革ヲ急速ニ實行スルコト、第三ハ國民體位ノ向上ニ付テ一層政府ノ努力ヲ促シタイト云フ此ノ三點デアリマス、第一ノ國防ノ充實ヲ一層期スルコト、國防ノ充實ノ必要ナルコトハ申スマデモナイ、現在ノ國防上萬全ヲ期スルコトハ固ヨリデア

リマスルガ、我國ノ國運ハ日ニ月ニ隆々トシテ飛躍ノ途上ニアルノデアリマスルカラ、

此ノ將來ノ我が國運ノ興隆ニ伴ウテ一層國防ノ充實、萬全ヲ期シテ貫ハナケレバナラスト思フノデアリマス、本委員會ニ於ケル

質疑中ニ或ハ精兵主義ノ必要ヲ力説シテモアリマス、又多兵主義ノ必要ヲ力説セラレタ方モアリマス、要スルニ是等ハ此ノ程度ノ兵役法ノ改正デハ足ラスノデアツテ、更ニ一層兵役法ノ改正ニ付テ萬全ヲ期セネバオラス、機械化軍備ノ必要ニ伴ヒマシテ服役年限ノ延長モ考ヘナケレバナラヌ點デアリマセウ、又多兵主義ノ見地カラ徵兵年齡ノ低下モ考慮シナケレバナラヌト思フノデアリマス、是等ノ點カラ鑑ミマシテ兵役法ノ改正ハ此ノ點ニ止メズ、更ニ一歩ヲ進メテ今少シ徹底シタ兵役法ノ改正ニ付テ、國防充實ノ見地カラ陸軍當局ノ考慮ヲ促シテ置キタイト思フノデアリマス、更ニ此ノ際國防充實ノ上ニ付テ一言申加ヘテ置キタイコトハ、軍民一致ニ關スルコトデアリマス、今ヤ日支事變ヲ續ツテ軍民ハ一體トナツテ一致協力、此ノ大ナル聖戰目的ノ爲ニ上下一體トナツテ邁進致シテ居リマス、我國ハ上ニ指揮ヲスル所ノ軍人アリ、下ニ義務兵役者アリ、是等方上下一體トナツテ如何ナル場合デモ、如何ナル困難デモ之ヲ突破スルコトハ開關以來我國ノ特徴トスル所デアリ、我國ノ最モ美點トスル所デアリマス、將來一層此ノ軍民一致、精兵主義、申シマシテモ、國防ノ充實ト申シマシテモ、其ノ根本ハ精神的ノ上下融和ト云フコトニ根本主義ヲ置カナケレバナラヌト思フノデアリマス、此ノ意味ニ於テ特ニ軍民一致ノ上ニ一層ノ努力ト、一層ノ精勵ヲセラレンコトヲ切望シテ置キタイト思フノデアリマス、更ニ國防充實ノ上ニハ銃後施設ノ萬全ヲ期スルト云フコト、國民ヲシテ安心シテ聖戰ニ邁進セシメ得ル爲ニハ、後ロニ顧ミテ不安ヲ無カラシムルト云フコトガ必要デアリマス、ソコデ今ヤ銃後施設ニ付テハ有ユル見地カラ色々整備ヲ致シテ居リマスルガ、更ニ一層銃後施設ノ萬全ヲ期スル爲ニハ、戰病死者遺族ノ待遇ヲ改善スルコトモ一ツデアリマセウ、又救護施設ノ改善ヲシ、之ヲ充實スルト云フコトモ一ツデアリマセウ、更ニ戰地ニ於テ齒科軍醫制度ガ現在缺ケテ居リマス、是ハ今次事變ノ實情ニ鑑ミテ特ニ其ノ必要アリト痛感スルノデアリマスカラ、此ノ際國防充實ノ一案トシテ、齒科軍醫制度ノ新設ニ付テ軍當局ノ考慮ヲ促シ、要望ヲ致シテ置キタイト思フノデアリマス

何ナル場合デモ、如何ナル困難デモ之ヲ突

破スルコトハ開關以來我國ノ特徴トスル所デアリ、我國ノ最モ美點トスル所デアリマス、

銃後施設ニ付テハ有ユル見地カラ色々整備ヲ致シテ居リマスルガ、更ニ一層銃後施設ノ萬全ヲ期スル爲ニハ、戰病死者遺族ノ待遇ヲ改善スルコトモ一ツデアリマセウ、又救護施設ノ改善ヲシ、之ヲ充實スルト云フコトモ一ツデアリマセウ、更ニ戰地ニ於テ齒科軍醫制度ガ現在缺ケテ居リマス、是ハ今次事變ノ實情ニ鑑ミテ特ニ其ノ必要アリト痛感スルノデアリマスカラ、此ノ際國防充實ノ一案トシテ、齒科軍醫制度ノ新設ニ付テ軍當局ノ考慮ヲ促シ、要望ヲ致シテ置キタイト思フノデアリマス

第二ハ學制改革ヲ急速ニ實行スルコトデアリマス、此ノ短期現役兵制度ヲ廢シ、徵集猶豫期間ヲ短縮スルト云フ兵役法ノ改正

ニ伴ツテ、學制ノ改革ト云フコトガ行ハレナケレバナラス、是ハ兩建デナケレバナラス、車ノ兩輪デアリマス、兵役法ダケ改正シテ、學制改革ヲ伴ハヌト云フコトデハ、

併シナガラ今日ノ時局上兵役法ノ改正ヲ必要トスル、之ヲ急イダト云フ事情ハ吾々認メマスルガ故ニ、此ノ法案ノ成立ニハ贊成ヲ致スノデアリマスルガ、吾々ハ贊成ヲスルニ付テ、一ツノ重大ナル要望トシテ、學制改革ヲ是ト一致スルヤウニ、步調ヲ合サヤウニ、急速ニ實現シナケレバナラヌト思フノデアリマス、先程文部大臣カラ答辯セラレマシタヤウニ、既ニ教育審議會ノ決定シタ事項、是等ハ十五年度カラ成ベク速ニ其ノ實現ヲ圖ツテ、學制改革ノ根本ニ手ヲ觸レテ貫ハナケレバナラヌト思フノデアリマス、又短期現役兵制度ノ廢止ニ伴ヒマシテ、是ハ師範學校卒業生ノ一ツノ特權デアリ、一ツノ優遇方法デアツタ、此ノ特權、優遇方法ガ今同廢止セラレルト云フコトニナリマスルト、或ハ師範學校ノ入學希望者ガ少クナルノデヤナイカト云フ憂ヲ懷ク者ノア

リマスルコトハ、本委員會ノ質疑ニ依ツテ既ニ政府ハ能ク察知セラレタコトト思フノデアリマス、隨テ此ノ制度ノ廢止ニ伴ヒマシテ、今後師範學校ヲ卒業シテ小學校ノ教員ニ對シテ、將來之ヲ特ニ優遇スルノ途ヲ講ジテ、此ノ特權ヲ廢止スルモノヲ補填シテ、ソレ以上ニ出ヅルコトヲ文部當局トシテハ特ニ考慮シナケレバナラヌト思フノデアリマス、次ニハ徵集猶豫制度ノ短縮ハ國防充實上已ムヲ得ナイコトデアリマセウガ、併シナガラ其ノ爲ニ又學業ヲ中途ニシテ廢絶スルト云フ結果ヲ來スコトハ、國家文化ノ進運上忽セニスベカラザルコトデアルト信ズルノデアリマスカラ、此ノ點ニ付テハ學制改革ノ重大ナル「ポイント」トシテ徵集猶豫制度ノ短縮ニ伴ヒ學業ノ中絶セザルヤウナ制度ノ改正充實ニ付テ、特ニ文部當局ノ重大ナル決意ト考慮トヲ促シテ置キタイト思フノデアリマス

第三點ハ國民體位ノ向上ニ付テ一層政府ノ努力ヲ要望致シタイコトデアリマス、今日厚生省ガ新設サレテ居ル、ソレハ國民體位ノ向上ト云フコトガ一番大キナ任務ヲ爲シテ居ルト思フノデアリマス、或ハ豫備檢診ノ要望ガ本委員會ニ於テ出テ來ルノモ其ノ所以デアリマス、又最近人口ノ減少ガ現

ハレテ居リマス、人口ノ減少ト云フコトハ洵ニ由々シキ問題デアリマス、是ハ國民ノ保健ノ問題等カラ深く考慮シナケレバナラス、國防充實、文化ノ發展、國運ノ興隆、是等ノ根本ハ國民ノ體位ト人口トヲ基本トシナケレバナラヌ、此ノ人口ノ減少スルト云フコトハ、國家トシテ重大ナル問題デアリマス、此ノ點ニ鑑ミマシテ、政府ハ人口減少ノ問題、又國民保健ノ問題、更ニ國民體位向上ノ問題ニ付テ、適切ナル方策ヲ樹立シテ、直チニ其ノ實行ニ著手セラレンコトヲ希望スル次第デアリマス

即チ第一ハ國防ノ充實ヲ一層徹底スルコト、第二ハ學制ノ根本的改革ヲ急速ニ實行スルコト、第三ハ國民體位向上ニ付テ適切ナル方策ヲ樹立スルコト、以上三點ノ希望條件ヲ附加ヘマシテ、只今議題トナリマシタ二案ニ賛成ノ意思ヲ表示スル次第デアリマス

○山本委員長 鹽川君

○鹽川委員 私ハ立憲政友會ヲ代表致シマシテ、茲ニ議題トナツテ居リマスル兵役法中改正法律案、短期現役小學校教員俸給費國庫負擔法中改正法律案、此ノ二法案ニ對シマシテ賛成ノ意ヲ表スル者デアリマス、唯茲ニ御注意ヲ御願致シタイノハ、短期現

役兵廢止ノ結果ト致シマシテ、極メテ短期間デアリマスルガ、教員ノ不足ヲ來スコトニナツテ居リマス、併シナガラ此ノ事ハ其ノ運用ノ如何ニ依リマシテ、十分ニ補充ヲ行フコトガ出來ルト思フノデアリマス、隨ヒマシテ文部當局ニ於カレマシテハ、此ノ點ニ十分ノ注意ヲ拂ハレマシテ、教育上ノ缺陷ノナイヤウニシテ戴キタイト云フコトヲ希望致シマス

更ニ兵役猶豫期間短縮ニ付キマシテハ、現在在學中ノ生徒ガ是ガ爲ニ學業ヲ中途ニシテ廢スルト云フヤウナコトヲ成ベク少カラシムルヤウニ、御親切ナル處置ヲ御執リ下サルヤウニ切望致スノデアリマス、此ノ二點ヲ希望致シマシテ、本案ニ賛成致シマス

○山本委員長 前川君

○前川委員 私ハ社會大衆黨ヲ代表致シマシテ、只今議題トナツテ居リマス二案ニ對シテ賛成致サントスル者デアリマス、其ノ理由ヲ極ク簡單ニ申上ゲマス、現在ノ國際情勢ノ微妙ナ動キニ鑑ミマシテ、我が日本ガ國防ノ施設ヲ十分ニシ、軍備ノ充實ヲ圖ルト云フコトハ喫緊ノ急務デゴザイマシテ、特ニ今回ノ第一案ノ兵役法中改正法律案ガ其ノ意圖ノ下ニ於キマシテ、日増ニ行ハレ

ル、武器ノ改良、ソレニ對應スル所ノ二ツノ方策、所謂精兵主義ノ立場ト、戰時ノ所要兵力量ヲ十分滿サウトスル所ノ多兵主義、此ノ二ツノ目的ヲ兼ネ併セマシテ、之ヲ共ニ達成シヨウトスル御方針ガ此ノ案ノ中ニ相當十分ニ盛ラレテ居ルモノト考ヘマシテガ故ニ、私達ハ斯ウ云フ意味ニ於キマシテ此ノ案ニ賛成ガ出來ルノデゴザイマス、併シ軍及ビ政府當局ニ對シテ、此ノ意圖、此ノ方針ヲ今ヨリ一層完全ナルモノニ致シマスガ爲ニ、次ノ五ツノ希望條項ガゴザイマス、之ヲ附ケマシテ、一層國防充實ノ爲ニ御努力アラシムコトヲ御願致シマス、即チ

- 一、政府ハ國民體位向上ニ關スル萬般ノ諸方策ヲ速ニ具現スルコト
  - 二、政府ハ學校ト兵營トノ緊密化ヲ圖リ、所謂試驗地獄ヲ緩和スベク學制改革ヲ急グコト
  - 三、政府ハ兵器ノ改良ニ對應スベク國民ノ産業的技能ノ涵養ニ留意スルコト
  - 四、政府ハ人的資源培養ノ立場カラ最モ多ク強兵ヲ出シツツアル我が農村ノ振興ニ努力スルコト
  - 五、政府ハ統後ノ諸施設對策ニ萬全ヲ期スルコト
- 以上五ツノ希望ヲ附シマシテ、極メテ簡單

デゴザイマスガ、本二案ニ對シマシテ賛成ノ意ヲ表スル次第デゴザイマス

○山本委員長 今井君

○今井委員 私ハ第二控室ヲ代表致シマシテ、議題トナリマシタ二案ニ對シテ賛意ヲ表シマス

○山本委員長 是ニテ二案ニ對スル討論ハ終局致シマシタ、採決ヲ致シマス、此ノ二法案ニ對シテ賛成ノ諸君ノ御起立ヲ願ヒマス

(總員起立)

○山本委員長 滿場一致、可決ト相成リマシタ、此ノ際委員長トシテ政府ニ一言申上ゲテ置キタイコトハ、只今ノ各派代表ノ御討論中ニアリマスル希望條件、御注意等ハ、從來ノ例ニ依リマスト附帶決議、希望條件トシテ附帶ノ決議ヲシタモノト同等ノ御趣意デアリマシテ、單ニ討論ノ中ニ加ヘタト云フ輕イモノデハナイト云フ風ニ私ハ察スル譯デアリマス、此ノ一箇月ニ互ル質問應答ニ於テ御看取ニナツタヤウニ、委員ノ熱烈ナル御希望ガ茲ニ現レタモノト御承知ヲ願ヒマシテ、是ガ實現ヲ期セラレニコトヲトヲ希望致シマス

最後ニ委員長トシテ一寸御挨拶ヲ申上ゲマス、本委員會ハ去一月三十日ヨリ二十九

日ノ長キニ互リマシテ、軍用自動車検査法案ヲ初メ、重要ナル三法案ニ付キ慎重審議ヲ致シマシタ結果、曩ニハ軍用自動車検査法案ヲ議了シ、今日又茲ニ兵役法中改正法律案外一件ヲ可決致シマシタコトハ、偏ニ委員各位ノ御勤勉ト關係大臣、政府委員及ビ説明員諸君ノ御努力ノ結果デアルト存ジマス、此ノ間委員長ト致シマシテハ微力不行届デアリマシテ、唯、一ニ各位御支援ノ賜ナリト深く感謝ヲ致ス次第デアリマス、茲ニ本委員會ヲ終了スルニ當リマシテ、謹ンデ御挨拶ヲ申上ゲマス、是ニテ散會致シマス

午後三時五分散會